

技術者のための プレゼンテーション講座

2009年2月21日

有限会社グレース 崎 洋佑

突然ですが

「技術者」って何でしょう

技術者って…？

- 一般的には・・・
 - 専門的な技術を持っている
 - 高度な知識を持っている
 - 専門家として仕事ができる とか…？

技術者って…？

- さきの的には・・・
 - 人間よりも技術や知識が好き
 - 割と世間知らず
 - 業務上の影響力や決定力に欠ける とか。

宝の持ち腐れ。

もったいない。

…というより情けない！

このままではダメだ
なんとかしよう

というわけで私

「プレゼン講座」

やってみることにしました

講座の流れ

- はじめに
- 良いプレゼンのキホン
- より良いプレゼンのために
- おわりに

Chapter. 1

はじめに

プレゼンは得意ですか？

私は苦手でした

- 気の利いたことが言えない
- 貧弱な表現力で絵も描けない
- 自分に自信がない
- 実際にプレゼンしても上手くいかない…

プレゼンがダメだと…

- 自分の考えを理解してもらえない
- 実力を発揮する機会が与えられない
- プレゼン野郎に仕事をとられてしまう
- そしてろくでもない仕事が蔓延する…

プレゼンがダメだと…

- 自分のキモチが伝わらない
- お試しのチャンスももらえられない
- 浮ついたヤツに先を越されてしまう
- そしてろくでもない人と付き合うことに…

苦手とか嫌いとか
言ってる場合じゃない！

プレゼン上手になろう！

Chapter. 2

良いプレゼンのキホン

一般的なポイント

- 「シンプルなスライド」を心がける
- 「元気な声で少しゆっくりと」話す
- 「流れを止めない」ように構成する

- 一つずつ紹介してみます

シンプルなスライド

- 1ページで1つのメッセージにする
いくつも書くと話の焦点がぼやけてしまいます
- 箇条書きで書くことは3つくらいにする
人間が同時に記憶し判断できる情報は3つくらいなのです
- できるだけ簡単な言葉を使う
簡単な字の方が読みやすく、理解も得やすくなります

元気よく、ゆっくり

- マイクなしで発表するつもりで声を出す
マイクに頼るとマイクと話しているような感じになります
- お年寄りに話しかけるつもりで話す
ゆっくり話せばそれだけでコトバがハッキリ伝わります
- 話を聞いている人を探しながら話す
聞いてくれる人に向かえば、楽に落ち着いて話せます

流れを止めない

- 1つのスライドで長時間止めない
スライドとにらめっこしていたら飽きてしまいます
- 準備が不十分なデモは避ける
スクリーンショットや動画にしておく也确实です
- 全体の流れと時間配分を把握しておく
トラブルが起きても落ち着いて対応できるようになります

キホンはこのくらいです
わりと簡単ですね (^-^)

・・・でも、

実は
もっと重要なことが
あるのです

最重要ポイント！

プレゼンの目的を1つ決める！

- 目的はできるだけ具体的に決める
- 例えば「C#の楽しさを伝える」とか
- 二兎を追う者は一兎をも得ず！

目的の重要性

- 目的がハッキリしていると・・・
 - プレゼンの成功と失敗が良くわかる
- 目的がハッキリしていないと・・・
 - 何が良くて何が悪かったのかわからない

確認してみましよう

- 今からでも間に合います！
プレゼンの目的を確認してみましよう！
 - 本日のプレゼンターさんは…？
 - 近々プレゼンする予定のある人は…？
 - 私の今日の目的は…？

目的がハッキリすると
どうなれば「成功」なのか
ハッキリ見えてきます

目的はホントに重要です
忘れないでください

Chapter. 3

より良いプレゼンのために

ここまでのプレゼン

ちょっと退屈

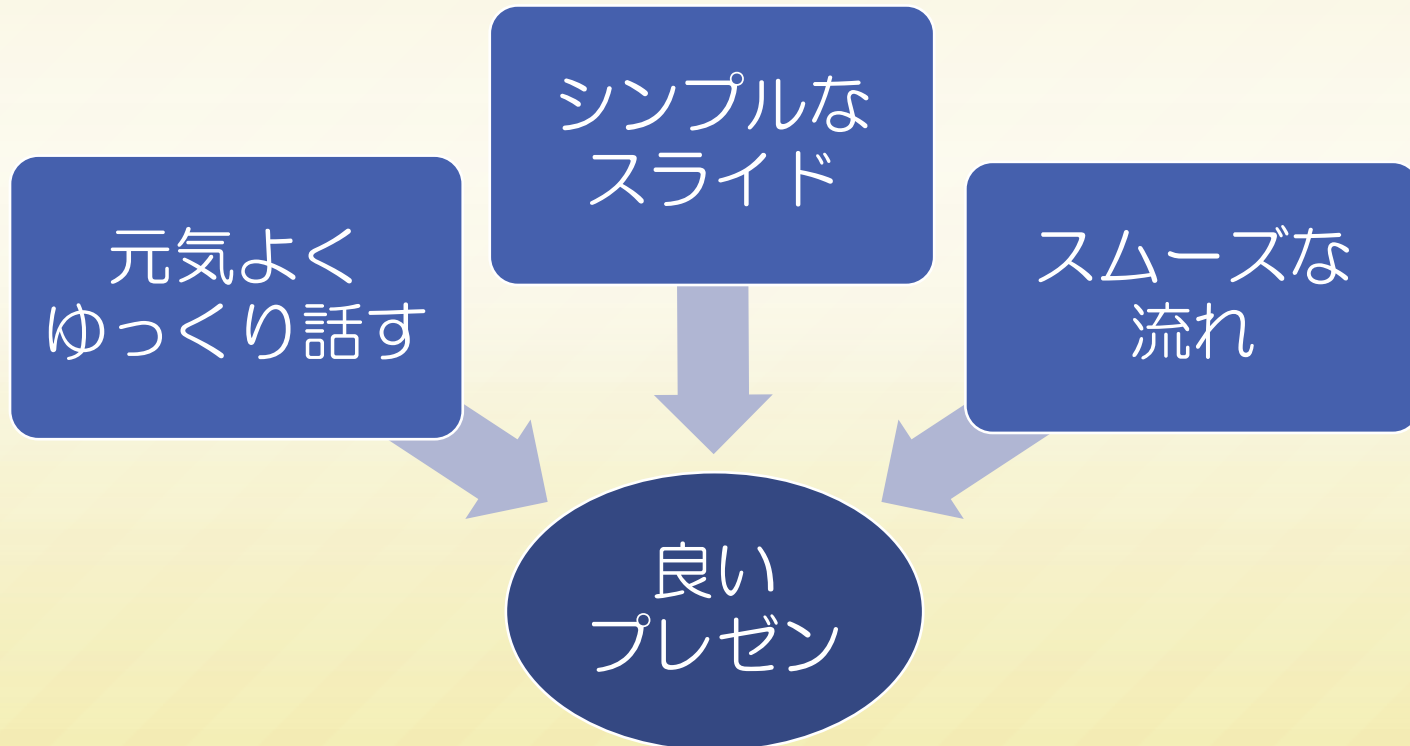
しませんでしたか？

実はここまですっと
「文字だけ」でした

この辺で「囧」のチカラを
体験してみましよう
試しに一つ書いてみます

てきとーな図の例（1）

「良いプレゼン」の一般的なポイントを3つ紹介します



次は「ゆっくり話す」を
図にしてみます

てきとーな図の例（2）

ゆっくり話すとそれだけで言葉がハッキリ聞こえます

落ち着いてゆっくり話す

何かを追われるかのように早口で話す

折角なのでもう一つ
「情報は3つにする」を
図にしてみます

てきとーな図の例 (3)

話は3つくらいにまとめるとわかりやすくなります

- $A=C$
- $B=C$
- $C \neq E$
- $D=E$
- $E \neq F$
- $F \neq B$
- $G=F$



$$A = B = C$$

$$D = E$$

$$F = G$$

いかがでしたか？

次はプレゼンのシナリオを
簡単に作る方法を
図で紹介してみます

簡単にシナリオを作る

こんな表を使うと、簡単にバランスの良いシナリオが書けます

起	1分目	2	3	4	5	6
承	7	8	9	10	11	12
転	13	14	15	16	17	18
結	19	20	21	22	23	24分目

そろそろ

ネタが尽きてきました

本日最後のネタとして
困った時に慌てない方法を
紹介したいと思います

困った時に慌てない方法

- 困った事をそのまま表現してみましょう
 - どうしたらいいかわからなくなった…！
→ 「ちょっと待ってくださいね」
 - このままでは時間が余ってしまう…！
→ 「皆さんはどう思いますか？」
 - まずい、時間が足りない…！
→ 「時間が足りなくなったので割愛します」

ちなみに私は
時間が余って困っています

(スライド制作時の予想)

質問はありませんか？

Chapter. 4

おわりに

自己紹介

- 崎 洋佑 (さき ようすけ)
- 静岡県浜松市出身、京都市在住
- 有限会社グレースに所属してる風
- http://blog.livedoor.jp/yousuke_saki/
- 他にも yousuke_saki で検索すると色々と…(^-^;

勉強会のお知らせ

- 変なプログラマーの作り方（京都/長岡京）
 - 第7回（もしかしたら8回）は特別企画！
有限会社海連様 協賛テーマ「Technote」
3月10日（火） 19:30～
最優秀発表者には Technote プレゼント♪
- 詳しくはWebサイトをご覧ください。

最後に一言。

プレゼンは難しくない！

目的を決めて

どんどん挑戦しよう！

おしまい。